

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

制御回路は、第2ページの書き込みにおいて、データキャッシュを設定後、DDCがデータ“1”の場合、メモリセルデータ“2”のベリファイ時にビット線をプリチャージし、DDCがデータ“0”の場合、ビット線をプリチャージしない。このため、メモリセルにデータ“2”を書き込んでいる場合、ビット線は中間電位になり、メモリセルの閾値電圧が少しだけ上昇される。